

大野小学校教職員コンプライアンス宣言

～児童が安心して通える学校～

令和7年4月21日

守谷市立大野小学校長 嶋田 知成

わたしたち大野小学校教職員は、「**児童が笑顔で登校、笑顔で下校、安心して学べる学校**」を目指している。この実現に向け、法令を遵守し、強い使命感をもち自己研鑽に努める。教職員一人一人が、人権意識を高めコンプライアンス意識の向上と及び児童が安心・安全に学べる環境づくりに努める。

1 法令及び不祥事防止のためのルールを遵守するための具体的な対応策等

- (1) 教職員の当事者意識の醸成
 - ①計画的なボトムアップ研修（職員会議）と管理職によるトップダウン研修の実施
 - ②「コンプライアンス宣誓書」の提出（4月初日）
- (2) 教職員の同僚性の高揚
 - ①小規模校の強みを生かした、全職員で課題共有、課題解決
 - ②支持的風土のある職員室経営
 - ③管理職による教職員のストレス軽減（出退勤時間の確認 個別の声掛け）
- (3) 報告制度の確立
 - ①確実な「報・連・相・確・記」の徹底 当事者（目撃者）から管理職への正確な情報提供
 - ②全職員への情報共有（個人情報に配慮した）
 - ③関係機関（市教委、警察 等）への速やかな報告

2 体罰・わいせつ・セクハラの根絶に向けた具体的な対応策等

- (1) 当事者意識を醸成するための研修の実施
 - ・アンガーマネジメント研修、人権研修の実施、事例研修の実施
 - ・指導力向上のための授業研修
- (2) 複数体制による指導
 - ・全職員で共有しながらの生徒指導
- (3) 職場環境づくり
 - ・教室等に個人の記憶媒体機器（携帯電話、タブレット、デジカメ等）の持ち込み禁止
 - ・風通しのよい職員室（日頃からのコミュニケーション）

3 個人情報の管理を徹底するための具体的な対応策

- (1) 学校の児童生徒等に関する個人情報の取扱規程の遵守
- (2) 個人情報の取扱は原則職員室
 - ・電子記憶媒体機器の使用不可
- (3) 日常の整理整頓 あるべきものをあるべきところに
 - ・机上整理、ロッカー整理 等（個人情報の一元管理）

4 交通法規・安全運転の遵守徹底、飲酒運転の根絶等

- (1) ゆとりのある出勤・退勤の奨励（※不測の事態の時は、管理職に連絡）
- (2) 酒気帯・飲酒運転の根絶に向けて
 - ・酒気帯・飲酒運転根絶のための研修（ボトムアップ研修）
 - ・管理職による酒席確認表の活用 交通手段 翌日の予定確認
- (3) 交通事故発生時の対応確認
 - ・事故者から警察・管理職への早期報告